

---

## 新しい働き方を促進する7つの「マネジメント業務支援アプリ」を無償提供開始 ～在宅勤務制度導入で増加する管理業務を軽減へ～

---

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 最高執行責任者:谷原 徹、以下 SCSK)は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)がきっかけで在宅勤務の常態化が進むなか、新しい働き方を支援するための「マネジメント業務支援アプリ」を、SCSK独自の業務アプリ開発サービス「SELF(セルフ)」上で、2020年9月から無償提供を開始しました。

### 1. 背景

昨今、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの企業では急速にテレワーク、在宅勤務が進み、企業によっては在宅勤務の常態化も進んでいます。それに伴い、より一層業務プロセスの可視化や業務の効率化を実現する「新しい働き方」が企業には求められています。しかし、新しい働き方の促進にあたり、部や課の取り組みの中で勤務予定管理、座席管理、業務進捗管理、機器・ソフトウェア管理、健康・メンタル管理など、マネジメント業務の負荷が増えております。

こうした状況に対して、SCSKは、企業の新しい働き方により、増加するマネジメント業務を軽減する「マネジメント業務支援アプリ」を無償で提供します。この「マネジメント業務支援アプリ」を活用することで、環境の変化に柔軟に対応できる新しい働き方の促進を実現します。

### 2. 「マネジメント業務支援アプリ」の概要

新しい働き方の促進に向け、部課長など組織管理者のマネジメント業務を軽減する7つのアプリを提供します。

#### ・出勤予定管理

Excelのように計算式を入れるなど煩雑な管理をすることなく、アプリ上で出勤人数や出勤率を自動計算によって容易に集計可能。事前に出社人数の把握ができるため、出勤人数の制限を設けるなどクラスター発生の抑制に寄与。

#### ・フリーアドレス/固定座席管理

固定、フリーアドレス問わず、座席位置確認機能を搭載することで、新型コロナウイルス感染症発生時に濃厚接触者の特定が可能。また日々の利用座席数の計測と座席数削減シミュレーションにより必要座席数を把握可能となり、オフィス利用料のコスト削減にも寄与。

CELFSM\_フリーアドレス席管理

X7 | [=BUTTON("検索", 1)]

### 余剰座席分析

戻る

#### 検索条件

\* 期間 (FROM) 2020/08/01 \* 期間 (TO) 2020/08/31 座席表選択 CC課座席表 検索 CSV出力

#### 検索結果 (期間)

平均余剰席数	最大余剰席数	最小余剰席数	平均余剰率	最大余剰率	最小余剰率
30	31	26	96.05%	100.00%	83.87%

#### 検索結果 (日別)

日付	全席数	使用席数	BLOCK席数	余剰席数	余剰率
2020/08/01	31	0	0	31	100.00%
2020/08/02	31	0	0	31	100.00%
2020/08/03	31	1	0	30	96.77%
2020/08/04	31	3	0	28	90.32%
2020/08/05	31	4	0	27	87.10%
2020/08/06	31	0	0	31	100.00%
2020/08/07	31	1	0	30	96.77%
2020/08/08	31	0	0	31	100.00%
2020/08/09	31	0	0	31	100.00%
2020/08/10	31	0	0	31	100.00%

《フリーアドレス管理 余剰座席画面: 指定した期間や日ごとの平均・最大・最小余剰率を表示》

#### ・日次進捗管理

各メンバーの業務タスクを分類し、日次で対応した業務タスクおよび予実の時間を入力することで、業務の進捗状況や予定に対する実績をアプリ上で可視化することができ、メンバーの業務負荷やボリュームを在宅勤務における環境下でも把握することが可能。

#### ・資材予約管理

在宅勤務により持ち出しが増える PC や、リモート会議ツールなどのライセンスを使用するにあたり、誰がいつまでどのくらいの期間使うのかアプリ上に入力することで管理が容易。また月間や年間の使用比率も自動集計されることで適正な機器・ライセンス管理・分析を実現することが可能、コスト削減にも寄与。

#### ・記録管理

健康や運動、メンタルの状態を日々記録して社員の健康管理・メンタル管理を実現し、不調者を早期にキャッチアップすることが可能。ストレス、健康不安、メンタル不調者などの増加による業務効率の低下を未然に防止。また、記録する項目は管理者にて設定可能。

#### ・依頼期日管理

OS パッチ適用依頼や e ラーニングの受講依頼など依頼事項の提出期限を管理。メンバーへ依頼メール送信、対応状況把握が可能。非対面により増加しているメール・電話での依頼・対応状況確認作業負荷の削減

に寄与。

#### ・台帳管理

自社の商品・サービスの契約更新の際に発生する更新作業などを自動化。台帳に記載されている契約情報に関して契約更新の確認メール、さらに請求書の発行などといったメールを作成する機能を搭載。アプリで Excel の台帳情報とメール本文に埋め込む項目をマッピングすることで送付先に合わせて名前や商品名、金額など Excel に記載されている情報を自動的にメールに反映可能。作業負荷の削減だけでなく、手作業によるミスの削減に寄与。

※こちらのアプリの利用には、CEL F 導入にプラスして CEL F RPA オプションが別途必要になります。

### 3. CEL F を使ってさらに自分で業務を改善

CEL F とは、Excel ファイルの集計業務などを効率化できる「業務アプリ」を IT の専門家でなくても、みずからノーコード開発・ローコード開発できるクラウドサービスです。Excel ファイルから「業務アプリ」を自動生成・利用することで、業務効率化を実現するだけでなく、クラウド上にある「データベース」にデータが一元管理されるため、ファイルから転記・集計することなく、必要な時にデータを取り出し、集計・分析するといったデータの利活用ができます。CEL F を活用することで、今回無償提供する 7 つの「マネジメント業務支援アプリ」以外にも、各企業・組織の独自業務を CEL F で業務アプリ化することが可能となります。

### 4. 提供価格

提供する「マネジメント業務支援アプリ」はすべて無償ですが、CEL F の導入が必要になります。

※「CEL F」の利用料金について

1 カ月無償でトライアルが可能です。

2 カ月目以降は利用料が掛かります。

クラウド版「CEL F」本体価格（10 ライセンス）

月間利用料 15,000 円（税別）

年間利用料 175,000 円（税別）

「CEL F RPA」オプション価格（端末 1 台）

年間利用料 35,000 円（税別）

### 5. 今後の予定

お客様業務は大規模になるにつれて複雑かつ共通項が少ないため、企業内の組織レベルで各業務へ対応する全社共通のアプリを提供することは困難になってきます。SCSK が提供する「CEL F」は、多くの企業に存在する小規模業務で利用できる、かつ容易に操作可能な個々のマネジメント業務支援アプリを中心に提供しています。小規模な業務については、システム化する余地は多く残っているので、このようなアプリの提供量を増やしていき、今後も継続的にお客様の業務効率に貢献してまいります。

### SCSK のサステナビリティ経営

SCSKグループは事業を通じた社会課題解決により、社会と共に持続的な成長を図る「サステナビリティ経営」を推進しています。社会が抱えるさまざまな課題の中で、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しており、本サービスは、「いきいきと活躍できる社会の実現」に資するサービスです。

- －環境の変化にも柔軟に対応できる働き方の推進
- －在宅勤務制度導入で増加するマネジメント業務を軽減・効率化
- ・SCSKグループ、経営理念の実践となる7つのマテリアリティを策定

[https://www.scsk.jp/news/2020/press/management/20200428\\_2.html](https://www.scsk.jp/news/2020/press/management/20200428_2.html)

#### <ご参考>

7つの「マネジメント業務支援アプリ」公開ページ：[https://www.celf.biz/management\\_application/](https://www.celf.biz/management_application/)

「CELF」製品紹介ページ：<https://www.celf.biz/>

「CELF」Facebook ページ：<https://www.facebook.com/celf.scsk>

2020年10月8日、15日に「マネジメント業務支援アプリ紹介セミナー」を開催いたします。

本セミナーは新しい働き方で増えた管理業務を、ご提供するマネジメント業務支援アプリでどう効率化できるか、実際のアプリのデモを交えてご紹介します。

<URL> [https://www.celf.biz/seminar/seminar\\_news/20200930-1/](https://www.celf.biz/seminar/seminar_news/20200930-1/)

「DX時代のビジネスパーソンに求められるローコード開発」セミナーの動画・資料を提供中です。

本セミナーでは、ノーコード開発・ローコード開発の説明や流行背景と共に、どのような業務に適用されるのか、「CELF」の内製化の成功事例をもとに自社で実施するそれらの開発をどのように企業で進めていくべきか、本当に自分たちで実現できるのかをご紹介します。下記ページからのお問い合わせで動画・資料の提供をしています。

<URL> [https://www.celf.biz/seminar/seminar\\_news/20200819-1/](https://www.celf.biz/seminar/seminar_news/20200819-1/)

#### **本件に関するお問い合わせ先**

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

流通・メディア第四事業本部 データサービス部

CELF・Curl プロダクト課

TEL:03-5166-1715

E-mail: celf\_sales@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 須田

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。